



2021年11月5日

各位

太陽生命保険株式会社  
代表取締役社長 副島 直樹



## 太陽生命、2021年度版「健康スコアリングレポート」でTOP50位以内にランクイン!!

～ 従業員が元気に働くことのできる環境づくりに向けて～

T&D保険グループの太陽生命保険株式会社(社長 副島直樹)、太陽生命健康保険組合(理事長 関吉淳也)は、日本健康会議<sup>(※1)</sup>、厚生労働省、経済産業省が実施する2021年度版(2019年度実績分)「健康スコアリングレポート」<sup>(※2)</sup>の予防・健康づくりに関する取組み状況においてTOP50位以内にランクインしましたので、お知らせいたします。

### 健康スコアリングレポート結果



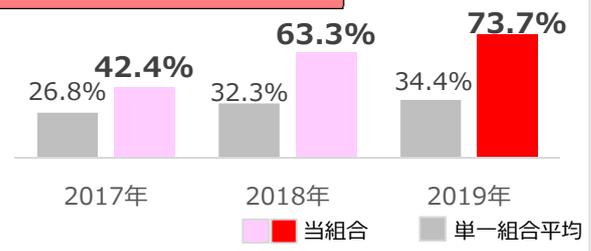
2021年度版健康スコアリングレポートにおいて単一組合1,113組合中、過去最高となる**43位**となりました!

特に特定保健指導実施率が他の単一組合と比べて高くなっています。

### 特定健康診査<sup>(※3)</sup>実施率



### 特定保健指導<sup>(※4)</sup>実施率



※健康スコアリングレポートの順位は「特定健康診査」「特定保健指導」の実施率により決定されます。

### 健康保険組合とのコラボヘルスによる予防・健康づくりに関する取組み ～従業員の健康に向けて

- 疾病予防・健康増進に効果のある「クアオルト健康ウォーキング」や宿泊型新保健指導(スマート・ライフ・ステイ)プログラムを定期的実施



- MCI(軽度認知障害)スクリーニング検査の実施



- 健康保険組合と特定保健指導状況を連携し、途中脱落防止に向けた進捗管理の徹底
- 健康増進セミナー(e-ラーニング)の定期的な実施による健康意識の醸成
- 健康診査データの共同利用を活用した精密検査受診の徹底 等

当社はこれからも従業員の健康課題解消に向けた施策を推進するとともに、従業員が高い意欲をもって元気に働ける環境を構築してまいります。

以上

<sup>(※1)</sup>「日本健康会議」とは、少子高齢化が急速に進展する日本において国民一人ひとりの健康寿命延伸と適正な医療について、行政のみならず、民間組織が連携し実効的な活動を行うために組織された活動体です。  
<sup>(※2)</sup>「健康スコアリングレポート」は、2018年度より日本健康会議が保険者のデータヘルスを強化し企業の健康経営との連携(コラボヘルス)を推進するため、厚生労働省・経済産業省と連携し、従業員等の健康状態や医療費、予防・健康づくりへの取組み状況等をスコアリングし、経営者に通知するものです。  
<sup>(※3)</sup>「特定健康診査」とは、生活習慣病の予防のために、40歳から74歳を対象にメタボリックシンドローム(腹囲等の計測)に着目した健診です。  
<sup>(※4)</sup>「特定保健指導」とは、特定健康診査結果から生活習慣病発症リスクが高く、生活習慣の改善による予防効果が期待できる者を対象に保健師等が行うサポートです。